

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2091700183		
法人名	社会福祉法人佐久平福祉会		
事業所名	グループホームのざわ愛の郷		
所在地	長野県佐久市野沢322-1		
自己評価作成日	令和 5年 6月 13日	評価結果市町村受理日	令和 5年 8月 7日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kanji=true&JigyosyoCd=2091700183-006ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 5年 6月 27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者様の思い、したいこと、できる事を大事にし、日々の生活の中で役割を持っていただき、残存機能の維持と自分らしく過ごせるように個性を重んじ、心身ともに安定した生活が過ごせるよう個別ケアを大事にしたサービスの提供を心掛けています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野県の東部、中部横断道の佐久南インターから東西に延びた国道142号線から西に数分入った新興住宅地に平屋造りの当ホームがある。ホームからは浅間山が望め、北側には広々とした田園や長野県佐久合同庁舎が見え、近くには高校や中学校なども在る。90以上の利用者が半数強おり平均年齢が91.8歳という超高齢化の中、職員は経営理念や介護方針を基に立てたホームの令和5年度スローガン「笑顔で心に寄り添い『いつもと同じ』で心身ともに豊かな暮らしを支援」を念頭に、利用者が在宅での生活と入居後の生活が連続したものとなるよう日々の介護に努めている。新型コロナ感染第3波とほぼ同時に開設し、現在の5類移行後も外部者との交流は自粛しているが、新型コロナ感染が落ち着きを見せている今年6月には踊りのボランティアが来訪し利用者とは交流している。家族に対しては今まで通りの利用者との関わりを継続することを意識し、ホームの新聞「のざわ愛の交差点」や「ホーム便り」、ブログなどを活用し、面会などで働きかけをしている。特に、ブログでの情報が多く「安心してお任せできている」という家族からの言葉も寄せられている。また、職員は毎日一人ひとりの利用者とのコミュニケーションの中から意向を汲み取り、小さな気づきを共有することによってきめ細かなケアに繋げている。新型コロナが5類へ移行される前から、感染防止策を取りながら少人数で桜、つつじ等の花見、バラ公園や「びんころ地蔵」への外出、栗拾いやブドウ狩り、イルミネーションの見学などに出かけ、また、利用者は力量に応じて野菜の下ごしらえや味付けをしたり、また、盛り付けをしたり、配膳・下膳をしたりと一人ひとりの役割を持ち関わっている。さらに、柏餅や薩玉づくり、餃子づくり、野沢菜漬け、梅漬け、誕生日のケーキ作りなども皆で楽しみながら手作りしている。ホームの畑ではトマト、キュウリ、ナス、ピーマン、サツマイモなどを育て、利用者も水やりや収穫などを職員と一緒にしている。利用者が色々な役割を持ち、日々、はつらつと活動していることが窺え、開設から3年目という短期間ながら、法人の「運営方針」の一節の「環境は人を癒す」というに沿い、文字通り「明るく家庭的な雰囲気、施設でないような雰囲気作り」に努めている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらい 3. 家族の1/3くらい 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらい 3. 職員の1/3くらい 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらい 3. 家族等の1/3くらい 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない				